

学習教材の作成・配布について

国土強靱化

NATIONAL RESILIENCE

平成 27 年 12 月 15 日

学習教材「防災まちづくり・くにづくり」を約 277 万部配布します！
 ～申し込みいただいた約 1 万 5 千校の学校等を対象に～

- 我が国は、過去の数々の災害における長期間にわたる復旧・復興を繰り返してきました。これを避けるためには、人命を守り、経済や社会への被害を最小化し致命的なものにならず迅速に回復する、「強さとしなやかさ」を備えた国づくりを進めていくことが必要であり、そのためには学校等における防災教育を含むリスクコミュニケーションに取り組むことがとても重要です。

- その一環として、内閣官房では、内閣府(防災担当)・文部科学省・(公社)土木学会と連携・協力し、来年度から学校の授業等で活用できるよう、学習教材「防災まちづくり・くにづくり」(A4 版、20 ページ)を作成しました。



- 全国の学校等に対して本学習教材の使用希望を受け付けたところ、
 地方公共団体: 約 1,300 団体
 学校: 約 1 万 5 千校
 部数: 約 277 万部 ※今後変動することがあります。
 の申込があったところです。
- 今後、印刷を行い、使用希望の申込があった学校等へ今年度中にお届けする予定です。なお、本学習教材が到達する前にも使用できるよう、またどなたでも使用できるよう国土強靱化 HP に掲載しています。

(掲載 URL) http://www.cas.go.jp/jp/seisaku/kokudo_kyoujinka/textbook.html

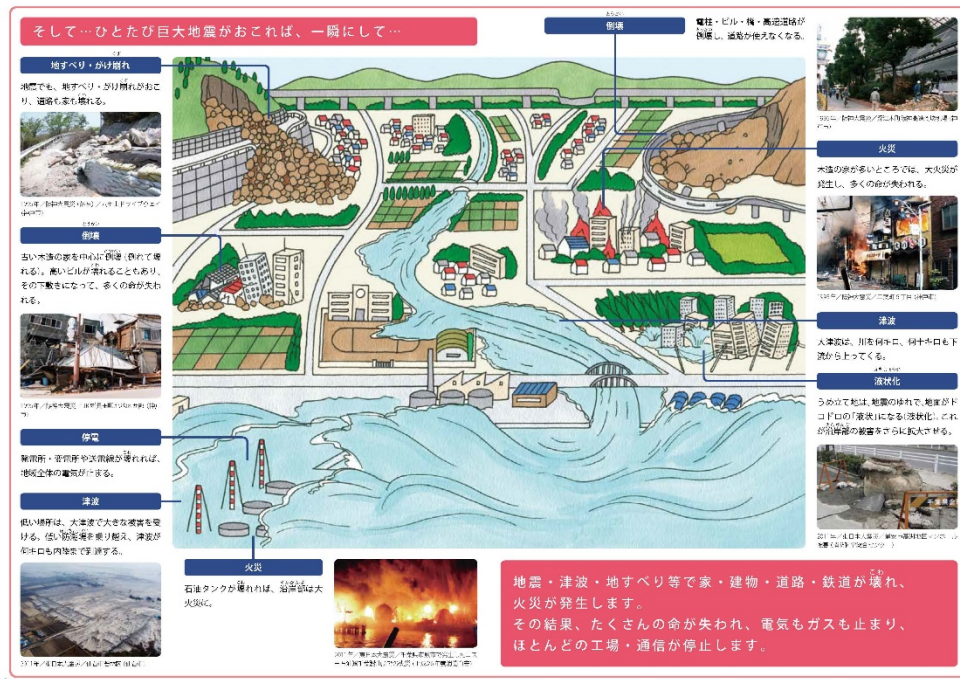
(参考)

○ 私たちの「まち」や「くに」を地震や大雨から守るためにはどうすれば良いかを「自分で考える力」を養う学習教材

○ 対象は小学校高学年～中学生・高校生

(小学校高学年を主たる対象とし、中高生用にチャレンジレベルの内容も掲載)

◆「巨大地震で何が起る？」(P6,7)



◆「災害に強い「まち」「くに」とは？」(P18,19)

